

喰いしん防災コミュニティ部会がいく！

(第58回 2023年3月)



中学時代の恩師ハシモト先生のエピソードもついに最終回。感動のクライマックスになるか……な？

ハシモト先生の授業を受けた喰いしん防は、めきめきと国語力がアップした。もしあなたがこの HP の文章を少しでも上手いと思うなら、その大部分は先生のおかげである。しかしすべての生徒が恩義を感じていたわけではない。最後まで独特の授業スタイルになじめず、苦痛と退屈しか覚えなかった生徒も大勢いた。

とりわけ、いわゆるやんちゃな男子（当時は不良とか悪ガキと呼ばれた）からの評判は、最低を乗り越えて憎悪的になっていた。「卒業式の後にあの野郎を殴ってやる」

そう公言する不良は多く、3月が近づくとつれ呪詛の聲は高まっていった。



そして迎えた卒業式の日。

その日は朝から黒雲がたちこめ、突風がグラウンドに土埃を巻き上げていた。（※これはイメージ。実際はうららかな春の天候だった、と思う）

式典が終わると、我々卒業生は教室で最後のホームルームを行い、担任教師に別れを告げる。喰いしん防はお礼の言葉を早々と切り上げ、教室を飛び出した。

（ハシモト先生を不良たちの鉄拳制裁から守らなければ！）

その一心で、先生の姿を探した。ハシモト先生は担任クラスを持っていなかったため、式が終わってからどこにいるかわからない。

中庭まで出ると、そこに大勢の卒業生が集まっていた。クラスに関係なく、色んな顔が見える。その輪の中心に、先生がいた。

そこにいる全員が、世界で一番おかしい授業を行った教師を守るために集まっていたのだ！



彼らはかわるがわるお礼の言葉を言い、握手を求めた。ハシモト先生は無言のまま、少し照れくさそうな表情で握手に応えていた。いつもは殺気に満ちている目が、心なしかうるんでいるように見えたのは錯覚だったか。

先生を取り囲む輪は時間を追うごとに大きくなり、握手を終えてもだれも帰ろうとしなかった。不良たちがあきらめて帰るまで、ずっと先生を守り続けた。

月日が流れ、同窓会に顔を出した喰いしん防は、ハシモト先生が鬼籍に入られたこと

を知った。

今でも時おり、あの日に先生が満足そうに放った一言を思い出す。
「よし！」

これまで出会ったどの教師よりも、食いしん防は多くのことを教わった。
あのような人に教わることは、この先二度とないだろう。



TOPICS

☆こと防のブロック会議が続く！

これまでの第三小・支所ブロックに続いて、第二小ブロック会議が2月21日に湖東コミセンで行われた。

議題は「個別避難計画の作成」に係る情報および意見の交換。どのブロックでもそうなのですが、ダラダラと続けるのではなく、**短時間で集中して**議論を交わし、いずれも1時間以内で終了。それでも内容は充実しているし、決めるべきこともちゃんと決めている。やっぱり会議はこうでなくちゃ！

まだ残るブロックもあるので詳細は控えるが、**5年度には多くの自治会で、個別避難計画の作成に向けた作業が進んでいくことになる**と思う。アドバイザー役の中村準一さんも、湖東地区におおきな期待を寄せている。市辺地区を追い越すのは無理にしても、湖東のペースで着実に進めていきたいですね！

☆（防災とは直接関係ないけど）青パト乗員募集！

令和5年度には4年目を迎える青パト。ほぼ毎週1回のペースで、湖東の平和を守るため、地区内の巡回を行っています。

その**第4次メンバーを募集中！**年2回ほど、青パトの助手席に乗って、1時間ほどかけてパトロールするのが任務です。お問い合わせや申し込みは、下記の湖東まち協事務局青パト係まで。お待ちしております！



TEL 0749-45-0950 IP 050-5802-3393

Mail suki-koto@e-omi.ne.jp

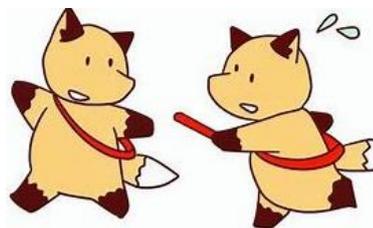
今後の活動予定

3月1日 こと防ひばり幼稚園ブロック会議

来年度の活動計画を立てねば！

3月末日をもって、4年度の防災推進員は任期が終わります。交代される方は、引き継ぎをよろしくお願いいたします。

※ 出前講座の申し込み受け付けます！

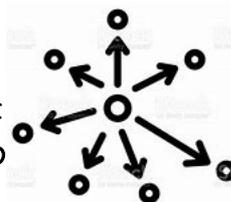


勝手にQ&Aコーナー

Q：近所の『避難するのに援護が必要な人』は、民生委員や自治会長が把握しているだけでは不十分なのですか？

A：民生委員さんは『要援護者』の情報を持っていますが、大勢を担当しているので、災害時に全員を支援することは不可能。また、自治会長は他に人に指示を出して手伝ってもらえることができるが、いざという時すぐに情報（リスト）が持ち出せるとは限らない。

個人情報を広く公にすることはできないが、個別避難計画があれば、発災時に自分が誰を助けに行けばいいか、各住民が知っていることになります。情報を少数の責任者が把握するより、分散させる方が役に立つのです。



Q：ハシモト先生のエピソードはそれなりに感動的でしたが、防災とはどうつながるんですか？

A：『自主防災』とは、『自分が主になって行う防災』のこと。誰かが教えてくれるのを待っているだけでは、なかなか情報が得られない。また防災には、絶対的な正解があるわけでもない。自分の頭で考えることが大切だよ、というハシモト先生の教えは、防災にも通じるのです！……なーんちゃって。

楽しい質問、お待ちしております！

(文責：こじまっちょ)

